

小学校での活用事例 その3

学習参観の機会を活用(村上南小学校)

平成25年 7月11日(木)

	学習参観
14:30～	校長によるミニ家庭教育学級 ↑ココの時間を活用!
14:45～	学年懇談会



●兄弟姉妹等もあるなか、1・2年保護者の6割程度が家庭教育学級に参加しました。家庭教育の講演会では、参加者を集めるのに苦労しますが、このようなミニ家庭教育学級を時々位置づけることで、継続的に学習の機会を提供していくことができます。

●4つの資料を使ったことで、夏休み前の子どもたちの生活や親子関係を考える良いきっかけとなりました。

学校評価説明会の機会を活用(本田小学校)

平成25年 9月20日(金)

13:50～	授業参観
14:45～	学校評価説明会
	●校長 あいさつ
	●取組の報告(知育・徳育・体育) ●教頭 その他の報告、事務連絡
15:45～	校長による家庭教育のお話 ↑ココの時間を活用!
16:15～	学年・学級懇談会



●基本的な生活習慣や人間関係など様々な面から家庭教育支援を考えるような機会となりました。

●全家庭数の半数以上が参加しました。学校評価の説明会後に続けたことで、学校で取り組んできた「あいさつ」や「就寝時刻」などについて、学校と家庭の共通理解を図る場となりました。

夏休み前の学年懇談会の機会を活用(出雲崎小学校)

平成25年 7月10日(水)

13:55～	授業参観
14:55～	学年懇談会(1,2年生)
	学級担任挨拶
	●子どもたちの様子
	●夏休みの過ごし方 ↑ココの時間を活用!
	●夏休みの課題について
	●懇談



●子どもと過ごす時間が増える夏休みを前に、子どもに自信をもたせ自立を促す親の関わり方について、「ほめることの効果」の資料を活用して、担任自身の経験をまじえながら分かりやすく説明することができました。

●そのままコピーして使える手軽さから、「お手伝いができる子に」、「生活のリズムをつくるポイント」、「睡眠ってこんなに大切」の資料も使いながら、限られた時間を有効に活用して、保護者への協力を呼び掛けました。

ガイドブックをそのまま印刷し
配付資料として活用!

使った資料はこれ!

「正しい生活リズムをつくるポイント」
「睡眠ってこんなに大切」
「子育てで大事なことは、さじ加減」
「あいさつで築く人間関係」

使った資料はこれ!

「睡眠ってこんなに大切」
「正しい生活リズムをつくるポイント」
「ほめることの効果」
「あいさつで築く人間関係」

使った資料はこれ!

「ほめることの効果」
「お手伝いができる子に」
「正しい生活リズムをつくるポイント」
「睡眠ってこんなに大切」